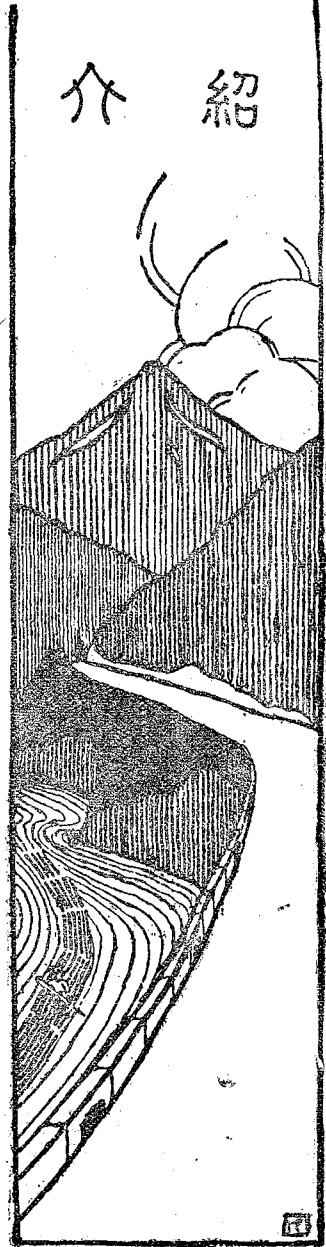


紹介

英國 道路交通法草案

警視廳交通課長 藤岡長敏



第二章 車燈

第二十八條

一 本章ノ規定及之ニ基キテ發スル大臣ノ命令又ハ取締規
 則ニ依リ、道路ニ於テ使用スル車輛ニハ、夜間左ノ車燈
 ナ裝置スヘシ。

- a 相當ノ距離ヨリ見得ル白色燈ヲ前部ニ二個
 - b 相當ノ距離ヨリ見得ル赤色燈ヲ後部ニ一個
- 前記ノ車燈ハ、夜間車輛ヲ道路ニ於テ使用スル場合ニ、
 適當ニ手入シ、點火シ、有效ナル狀態ニ置キ、且大臣カ
 取締規則ニ於テ定ムル位置ト様式トニ依リ、該車輛ニ取
 付クルコトヲ要ス。

夜間道路ニ於テ車輛ヲ使用セムトスル者ハ、本章ノ規定及之ニ基キテ發スル命令又ハ取締規則ニ依リ、其ノ車輛ニ燈火ヲ裝置スル義務ヲ有ス。

二 大臣ハ命令ヲ以テ之ニ記載スル條件ニ從ヒ、左ノ各號ノ全部又ハ一部ニ關シ、本條ノ適用ヲ除外スルコトヲ得

a 地方委員會ノ管轄區域内ニ於テ、可燃性農産物ヲ運搬スル爲、當該地方委員會ヨリ、出願セラレタル普通車輛若ハ特殊車輛。

b 大臣ノ認定ニ依リ、命令ノ條項ニ記載セラレタル可燃性若ハ爆發性物品ノ運搬ヲ許可セラレタル團體ヨリ、其ノ目的ノ爲出願セラレタル普通車輛若ハ特殊車輛、又ハ可燃性若ハ爆發性物品ヲ取扱ヒ又ハ貯藏スル場所ニ於テ使用セラルヽ普通車輛若ハ特殊車輛。

c 命令ニ指定セラレタル月若ハ期間、スコットランド沖ニ在ル島嶼ニ於テ使用セラルヽ車輛ニシテ、其ノ目的ニ關スル出願カ關係委員會ヨリ提出セラレタルモノ。

d 有效ナル條例、命令、施行規則又ハ取締規則ニ依リ

許容セラレタル駐車場内ニ在ル車輛。

e 馬匹其ノ他ノ動物ニ牽引セラルヽ普通車輛若ハ特殊車輛

f 手ニシテ推シ又ハ牽キテ運轉スル車輛。自轉車及三輪車ハ之ヲ包含ス（但シ自動自轉車ヲ除ク。）

g 本法第一章ニ規定スル傷病者用自動車。

h 本法ノ施行前ニ造ラレタル普通車輛若ハ特殊車輛。

三 大臣ハ命令又ハ取締規則ニ依リ、左ノ各號ノ一ニ該當スルモノニ對シ、本條ノ要求ヲ追加シ、變更シ、其ノ（全部又ハ一部ノ）除外例ヲ認メ、附加燈ヲ許可シ又ハ要求若ハ許可セラレタル燈火ノ數、位置、色彩並ニ其ノ用法ヲ定ムルコトヲ得。

a 車體外ニ突出スル載貨ヲ運搬スル車輛。

b 他ノ車輛ヲ牽引シ又ハ他ノ車輛ニ牽引セラルヽ車輛

c 本法第四章ニ規定スル意義ニ從ヒ、營業用車輛トシテ使用セラルヽ車輛又ハ貸馬車

d 海軍、陸軍空車、若ハ警察用車輛、又ハ病院自動車其

ノ他命令ニ記載セラレタル特殊ノ目的ニ使用セラルム車輛

特殊ノ燈火カ規定セラルム場合ニ在リテハ他ノ車輛ハ之ト同様ノ燈火ヲ使用スルコトヲ得ス。

四 本條ニ於テ夜間ト稱スルハ、左ノ意義ヲ有ス。

a 夏季ニ在リテハ日没後一時間ヨリ日出前一時間迄ノ間。

b 其ノ他ノ季節ニ在リテハ日没後三十分ヨリ日出前三十分迄ノ間。

第二十九條

一 本章ノ規定ニ基ク命令又ハ取締規則ニ依リ、特ニ要求セラレ又ハ許可セララルムニ非サレハ、如何ナル車輛ト雖前面ニ四個以上後面ニ二個以上ノ燈火ヲ備フルヲ要セス且備フルコトヲ得ス。

但シ前面ヲ照ラス燈火ハ前記ノ制限ニ拘ラス、後面ヲ照ラスコトヲ妨ケス。

二 大臣ノ發スル命令又ハ取締規則ニ從ヒ、如何ナル車輛

ト雖、前面ニ赤色燈ヲ點シ若ハ後面ニ赤色以外ノ燈火ヲ點スヘカラス。

三 前面ヲ照ラス三個以上ノ燈火ヲ備フル車輛ニ在リテハ義務燈以外ノモノハ、取締規則ニ依リ大臣ノ指定スル位置及様式ニ從ヒ、之ヲ車輛ニ取附クルヲ要ス。

四 本條ノ規定ハ、車室内ノ照明、番號札及賃金表示器ヲ照明ル燈火、又ハ前方ノ車輛ヲ追越ス場合ニ於ケル信號ヲ爲スモノ、若ハ第四章ニ規定スル營業用車輛ノ方向表示板ヲ照明スル爲裝置セラレタル燈火ニ之ヲ適用セス

第三十條 大臣ハ取締規則ニ依リ一般的ニ又ハ特定ノ地域若ハ道路ニ限り車輛ニ裝置スヘキ燈火ニ關スル制限ヲ定ムルコトヲ得。此ノ制限ニハ、燈火ノ照射スヘキ角度、高度及距離、竝ニ遮光裝置ノ範圍及方法、竝ニ各燈火ノ位置等ヲ定ムヘキモノトス、

第三十一條 大臣ハ命令又ハ取締規則ニ依リ、霧霧時ニ使用スル燈火、竝ニ機關點檢、路傍修繕其ノ他ノ目的ノ爲設備セラレタル取外ノ可能ノ燈火ノ使用ヲ許可スルコト

ヲ得。但シ該燈火ハ本章ノ規定ニ依リ裝置スヘキ、若ハ裝置スルコトヲ許サレタル燈火ト共ニ、當該命令又ハ取締規則ニ從ヒ、取附ケ若ハ使用スルコトヲ要ス。

第三十二條

一 本章前四條ノ規定ハ、左ノ變更ヲ加ヘ、之ヲ自轉車及自動自轉車ニ適用ス。

a 機械力ニ據リ運轉スルト否トヲ問ハス、側車ノ附セサル自轉車竝ニ機械力ニ據ラサル三輪車ニ在リテハ、前面ニ白色燈一個ヲ備フレハ足ルモノトス。

b 機械力ニ據ラサル自轉車竝ニ三輪車ニ在リテハ、本條ニ基ク取締規則アラハ之ニ從ヒ、該自轉車又ハ三輪車カ有效ナル赤色反射鏡ヲ有スル場合ニ限り、後面ニ赤色燈ヲ備フルコトヲ要セサルモノトス。

二 大臣ニ於テ必要ト認ムルトキハ、取締規則ニ依リ反射鏡ノ取附竝ニ其ノ様式ニ關スル制限ヲ設クルコトヲ得。

第三十三條 本章ノ規定又ハ之ニ基ク命令若ハ取締規則ニ違反シ車輛ヲ道路上ニ置キ又ハ置カシメタル者ハ、即決

裁判ニ依リ五磅以下ノ罰金ニ處シ、事犯二回以上ニ及ブトキハ、二十磅以下ノ罰金ニ處ス。

但シ車輛ヲ運轉若ハ管理スル者カ、前記ノ違反行爲ヲ爲セル場合ニシテ、其ノ反則ノ原因カ、當該車輛ニ燈火ヲ裝置スヘキ義務ヲ有スル者ノ怠慢若ハ過失ニ在ルコトヲ立證シ得タル場合ニ限り、處罰ヲ免ルムコトヲ得。

第三十四條 本章ノ規定ハ左ノ變更ヲ加ヘテ、之ヲスコツトランドニ適用ス。

(行政區 (County borough) ト稱スルハ、警察ノ目的上一定セラレタル區域ニシテ、最近ノ國勢調査ニ依リ、人口五萬以上ヲ有スル地域ヲ意味ス。

第三十五條

一 別表第一號第二部ニ記載スル各法令ハ、同表第三欄ニ列記スル範圍マテ廢止セララルモノトス。

二 法令ニ基キ車輛ニ裝置スヘキ燈火(室内燈又ハ贊金表示器照用ノモノヲ除ク)ニ關シ命令、施行細則又ハ取締規則ヲ制定スルコトヲ得ル地方廳其ノ他ノ當局ノ權限

ハ廢止セラレ、車輛ニ裝置スヘキ燈火ニ關スル條例、條例ノ效力ヲ有スル命令、法令ノ規定ニ基ク取締規則、及條例ニ依リ與ヘラレタル權限ニ基ク施行細則、竝ニ一九〇七年車燈條例 (Light on Vehicles Act) 第三條及第四條ノ規定ニ基ク命令ハ、其ノ效力ヲ停止ス。但シ廢止セラレヘキ條例、命令又ハ施行細則ノ效力存続中、其ノ違反ニ依リ開始セラレタル訴訟手續ノ效力ニ關シテハ、影響セサルモノトス。

第三十六條 本章ノ規定ハ動物力又ハ機械力ノ何レヲ問ハス、道路ニ於テ牽引セラレ、又ハ運轉セラル、車輛、及其ノ機械並ニ器具ニ之ヲ適用ス。但シ電車及無軌道電車ハ此ノ限ニ在ラス。

第三章 道路ニ關スル法律ノ改正

第三十七條

一 一八七八年道路及牽引機關車條例 (Highways and Traction Engines Act) 第十五條ノ規定ニ依リ出願アリタル場合ニ

地方委員會カ出願ニ基キ、該道路ヲ主要ナル道路ニ指定スル命令ヲ拒否シ、又ハ出願後六箇月以内ニ命令ヲ發セス、若ハ命令ヲ發シタル後地方委員會カ六箇月以内ニ其ノ命令ヲ確認セサルトキハ、出願人ハ大臣ニ訴願ヲ提起スルコトヲ得。大臣ハ地方委員會ノ申立ヲ聽取シ、若シ要求アルトキハ地方調査會ヲ開キ、該道路ヲ主要道路ニ指定スヘキ命令ヲ發スルコトヲ得。

二 地方委員會カ其ノ管轄内ニ於ケル道路ヲ、主要ナル道路ニ指定スヘシトノ意見ヲ有スルニ拘ラス、道路管理者カ前記第十五條ノ規定ニ依リ出願ヲ拒否シタルトキ、又ハ地方委員會ヨリ要求アリタル後六箇月以内ニ斯ル出願ヲ爲ササルトキハ、大臣ニ訴願ヲ提起スルコトヲ得、大臣ハ訴願ニ基キ道路管理者ノ申立ヲ聽取シ、若シ要求アルトキハ地方調査會ヲ開キ、該道路ヲ主要道路ニ指定スヘキ命令ヲ發スルコトヲ得。

三 本條ノ規定ニ依ル大臣ノ命令ハ、前記第十五條ノ規定ニ基キ、地方委員會ヨリ發セラレ且確認セラレタル命令

ト同一ノ效力ヲ有スヘキモノニシテ、公布ノ日ヨリ效力ヲ有ス。但シ一八八八年地方廳條例 (Local Government Act) 第十一條第七項及第九項ノ規定ニ從フコトヲ要ス。

第三十八條

一 行政區 (County Borough) 又ハ都市管區 (Urban District)〔本條ニ於テハ市當局 (urban authority) ト稱ス〕ニ非サル委員會カ、一八八八年地方廳條例 (Local Government Act) 第十一條第二項ニ依リ、其ノ地域内ニ在ル主要道路ノ維持及修繕ニ關スル責任ヲ有スル場合ニ在リテハ該道路ノ維持及修繕ニ關スル改良ノ場合ヲ除キ、其ノ道路ノ改良費ハ之ヲ委員會ニ於テ支辨スルコトヲ要ス。若シ市當局ト委員會トノ意見一致セサルトキハ、大臣ハ必要ナル地方調査會ヲ開キ、委員會ノ負擔スヘキ費用ノ額及範圍ヲ決定ス。

大臣カ前記ノ決定ヲ爲スニ際シテハ、其ノ改良カ直通交通及地方交通ニ如何ナル程度マテ必要ナリシカヲ考慮スルヲ要ス。

二 主要ナル道路ノ維持及修繕ニ關スル責任ヲ有スル市當局ハ、毎年一月十五日迄ニ、次ノ會計年度ニ於ケル、當該道路ノ維持及修繕並ニ之ヲ關聯スル改良費ノ詳細ナル豫算ヲ作製シ、之ヲ地方委員會ニ提出シテ其ノ承認ヲ受クルヲ要ス (此ノ承認ハ正當ナル理由ナクシテ之ヲ留保スルコトヲ得サルモノトス)。地方委員會ニ於テ承認セラレタル豫算ハ、修正セラレタルト否トニ拘ラス、維持、修繕及改良ニ關シ、前記條例第十一條第二項ノ規定ニ基キ地方委員會ノ支拂フヘキ金額ハ、同條第五項及第九項ノ規定ニ從ヒ、追加セラレタル總額又ハ、同一年度内ニ市當局ニ依リ、實際ニ支出セラレタル額ヨリ多カラサルコトヲ要ス。

三 市當局ハ何時ニテモ、委員會ノ承認ヲ得ル爲、追加豫算ヲ提出スルコトヲ得。此ノ承認ハ正當ナル理由ナクシテ之ヲ留保スルコトヲ得サルモノトス。

四 管轄内ニ於ケル主要道路ノ維持及修繕ニ關スル責任ヲ有スル市當局ハ其ノ當局ヲ通過シタル決議及最初ノ決議

後三箇月以内ニ通過シタル再決議ニ依リ、委員會ノ承認ヲ得テ、該道路ノ維持及修繕ニ關スル權利義務ヲ、放棄スルコトヲ得。再決議ノ通過シタル年ノ翌年四月一日ヨリ、該道路及其ノ維持修繕ニ關スル權利義務ハ、市當局カ一八八八年地方廳條例第十一條第二項ニ依リ、要求ヲ提出セサリシト同様、地方委員會ノ管理ニ歸屬ス。

地方委員會ニ於テ本項ニ規定スル同意ヲ留保シタルトキハ、市當局ハ大臣ニ訴願ヲ提起スルコトヲ得。大臣ハ之ニ對シ、市當局及委員會ヲ拘束スル命令ヲ發スルコトヲ得。

第三十九條 一八九一年道路及橋梁條例 (Highways and Bridges Act) 第四條ノ規定ハ、都市ノ區域内ニ於ケル主要道路ヲ普通道路ニ降格セシムル布告ハ、最初ニ同意シタル委員會ノ同意ナクシテ之ヲ發スルコトヲ得スト爲ス範圍内ニ於テ其ノ效力ヲ失フモノトス。但シ斯ル布告ヲ發スルニ當リテハ、大臣ハ委員會ノ申出ヲ考慮シ且委員會ノ要求アリタルトキハ、地方調査會ヲ開クコトヲ要ス。

第四十條 一八三五年道路條例 (Highway Act) 第七十條ニ規定スル道路ノ二十五碼以内ニ機械ヲ建設スルコトニ關スル制限ハ、機械力ニ據リ運轉スル車輛又ハ農業用機關ニ之ヲ適用セス。

第四十一條 一八三五年道路條例第二十四條ノ規定ニ依リ附與セラレタル方向標示柱ノ設置ニ關スル權限ハ、同條ニ規定スルカ如キ同意ヲ得ルコトナクシテ之ヲ行使スルコトヲ得、其ノ道路ノ通スル市場都市、村落其ノ他ノ場所ノ名稱ヲ表示スルニ限ラルルコトナシ。

但シ方向標示柱ハ、大臣ノ定ムル形式ニ依ルコトヲ要ス。

第四十二條 一八四七年都市警察條例 (Town Police Clauses Act) 第二十一條ノ規定ニ基キ發セララルル命令若ハ指示ニシテ、警視廳管區内ノ道路ニ關スルモノニ限り、警視總監ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス。

第四十三條

一 地方委員會ハ大臣ノ指揮命令ニ從ヒ、其ノ地方ノ道路

上ニ、所定ノ形式、色彩及性質ヲ有スル警戒標若ハ標識ヲ設置シ又ハ之ヲ設置セシメ、其ノ道路上ニ於テ使用セラル、車輛ノ運轉手ヲ指導スヘク、此ノ目的ノ爲必要ナル權限ヲ有ス。

二 運轉手ヲ指導スル警戒標若ハ標識ニシテ本章ノ規定ニ基ク取締規則ニ適合セサルモノ、大臣ノ指定セサル道路若ハ場所ニ在ルモノ、又ハ委員會若ハ其ノ委任ヲ受ケタル者ニ非サル者ノ建設ニ係ルモノハ、之ヲ設置若ハ表示スルコトヲ得ス。

三 警戒標若ハ標識ニシテ取締規則ニ適合セサルモノ又ハ委員會ノ承認セサルモノアルトキハ、委員會ハ文書ニ依ル通知ヲ以テ、其ノ設置若ハ表示セラレタル土地ノ所有者又ハ占有者ニ對シ、其ノ除去ヲ要求スヘシ(斯クノ如キ標識カ道路上ニ設置若ハ表示セラレタル場合ニハ、道路管理者ニ對シ之ヲ爲スヘシ)前記ノ要求ニ從ハサルトキハ、委員會ハ可及的損害ヲ與ヘサル様自カラ之ヲ除去シ、其ノ費用ヲ私法債權トシテ、除去義務者ヨリ補償セ

シムルコトヲ得。

第四十四條

一 大臣ハ委員會ノ出願ニ基キ公共調査會ヲ開キ、其ノ委員會ノ管内ニ於ケル特定ノ道路ニ於テ、特定ノ車輛ヲ運轉スルトキハ之ヲ運轉スル者若ハ他ノ交通ニ危険ヲ及スト認メタルトキ、又ハ其ノ道路ニ於テハ無制限ニ其ノ種ノ車輛ヲ運轉セシムルニ適セスト認メタルトキハ、命令ヲ以テ之ヲ禁又止ハ制限スルコトヲ得。

但シ該出願カ單ニ自動車ノ速度若ハ特殊自動車ノ制限ノミニ關スルモノナルトキハ、公共調査會ヲ開カスシテ命令ヲ發スルコトヲ得。

二 本條ノ規定ニ基ク命令又ハ本章ノ規定ニ依リ廢止セラレタル法令ニ基ク命令ニ關シ出願アリタルトキハ、大臣ハ該出願ヲ爲シタル委員會ニ通知シ、其ノ意見ヲ聽取シ公共調査會ヲ開カスシテ何時ニテモ其ノ命令ヲ取消シ、變更シ若ハ修正スルコトヲ得。

三 本條ノ規定ニ基キ命令ヲ發シタルトキハ、其ノ發令ヲ

願出テタル委員會ヲシテ、該命令ニ定メラレタル様式ニ從ヒ命令ノ發布竝ニ其ノ效果ヲ告示セシムルコトヲ要ス

四 別表第三號ニ掲クル各規定ハ、本條ノ規定ニ基ク出願及調査會ニ關シ效力ヲ有ス。

五 本條ノ規定ニ基ク命令ノ適用セラル、道路ニ於テ、其ノ命令ニ違反シテ車輛ヲ使用シタル者又ハ使用セシメタル者ハ處罰セラルヘシ。

第四十五條

一 過度ノ重量又ハ法外ナル運輸ニ依リ、附近ノ道路ノ平均修繕費ニ比シ、著シク多キ修繕ヲ要シタルトキハ、道路管理者ハ調査委員ノ承認ヲ得テ裁判所ニ出訴シ、依テ生シタル修繕費ノ増額ヲ、該運輸ヲ行ヒタル者（以下行爲者ト稱ス）又ハ行ハシメタル者ヨリ補償セシムルコトヲ得。

但シ斯クノ如キ運輸ノ行ハル、以前ニ、行爲者カ其ノ責任ヲ認メタルトキハ、道路管理者ト協定シ豫メ補償金額ヲ定メ又ハ仲裁人ヲシテ其ノ金額ヲ決定セシムルコト

ヲ得。補償金額ニ付協定成立シ若ハ決定シタルトキハ、裁判ヲ俟スシテ行爲者ハ之ヲ道路管理者ニ納附スル義務ヲ負フ。

二 本條ニ規定スル補償金額ノ請求ニ關スル訴訟ハ、高等法院（High Court）ニ繫屬スト雖、請求額二百五十磅以下ノ場合ハ、該道路若ハ其ノ一部ヲ管轄スル地方裁判所（County Court）ノ管轄トス。

但シ補償金額ノ請求ニ關スル訴訟ハ、損害ノ生シタル時ヨリ十二箇月以内、又ハ損害ヲ與ヘタル行爲ノ終了後六箇月以内ニ之ヲ提起スルコトヲ要ス。

三 道路管理者カ一定ノ運輸ヲ、本條ニ規定スル法外ナル運輸ナリト主張セムトスルトキハ、高等法院ニ願出テ、該運輸ノ開始前、繼續中及終了後ニ於ケル道路ヲ檢查シ其ノ狀態ニ付報告ヲ爲スヘキ者ヲ定メシムルコトヲ得。

第四十六條 車輛ヲ運轉シ又ハ運轉セシムル者ニシテ、道路ニ於テ交通ヲ整理スル警察官ノ指揮ニ從ハス、停車シ進行シ又ハ其指揮ヲ拒否シタルトキハ處罰セラルヘシ。

第四十七條 大臣ハ左ノ事項ニ付取締規則ヲ制定スルコトヲ得、

馬匹其ノ他ノ動物ニ牽引セラルル軍輛ニ關スル制動機

(齒止ヲ含ム)ノ數、性質及用法竝ニ其ノ調整、試験及

検査。

標識ノ形式。

運轉手指導標、警戒標及標識ノ表示竝ニ除去。

第四十八條

一 前五條ノ規定ハ左ノ變更ヲ加ヘ、之ヲスコツトランド

ニ適用ス。

行政區ト稱スルハ、警察ノ目的上一定セラレタル區域

ニシテ、最近ノ國勢調査ニ依リ、人口五萬以上ヲ有スル

地域ヲ意味ス。

法外ナル運轉ニ關シ補償セラルヘキ金額ハ、州執行官

ニ依リ決定セラルヘキモノニシテ其ノ決定ニ關シ控訴ス

ルコトヲ得ス。調査委員ハ州執行官ニ依リ任命セラルヘ

キモノトス。

二 本章ノ規定中前五條以外ノ規定ハ、之ヲスコツトランドニ適用セス。

第四十九條

一 別表第二號第三部ニ記載スル法令ハ、該表第三欄ニ列

舉セラレタル範圍マテ之ヲ廢止ス。

二 本章ノ規定ニ依リ廢止セラレタル法令ニ基キテ發セラ

レタル命令又ハ證明書ハ、其ノ效力ヲ失フコトナク之ヲ

本章ノ規定ニ依リ發シタルモノト看做ス。

× × ×

× × × ×